

第 58 卷 第 4 号

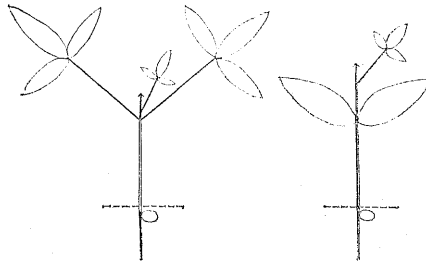
(通卷第 662 号)

Vol. 58 No. 4

植物研究雜誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭和 58 年 4 月 April 1983



津村研究所

Tsumura Laboratory

TOKYO

昭和五十八年四月十五日印刷
昭和五十八年四月十三日
昭和五十八年四月二十日發行
第三種郵便物認可
(每月二十日發行)

目 次

秋山 忍・大場秀章：ハギ属ヤマハギ節の雑種について (2) ツクシハギとビッチ
 ュウヤマハギの雑種..... 97

中藤成実・三井邦男：日本産キジノオンダ属の染色体数..... 105

井上正鉄：日本産フィリア属地衣について (1)..... 113

雑 録

佐橋紀男：日本産ヒメハナワラビ属の分布について.....109

新 刊.....104, 112, 128

Contents

Shinobu AKIYAMA & Hideaki OHBA: Studies on hybrids in the genus
Lespedeza sect. *Macrolespedeza* (2) A hybrid swarm between *L. homoloba*
 Nakai and *L. kiusiana* Nakai 97

Narumi NAKATO & Kunio MITUI: Chromosome numbers of Japanese species
 in the genus *Plagiogyria* 105

Masakane INOUE: Japanese species of *Huilia* (Lichenes) (1)..... 113

Miscellaneous

Norio SAHASHI: Distribution of *Botrychium* s. str. in Japan....109

Book review....104, 112, 128

[表紙カットの説明] マメ科インゲン族は第一、第二葉が単葉、対生の点で一致している。左はバンバラビーンで、例外的にそれが3小葉から成るが、やはり対生である。右は普通の例で、キマメを示す。これらは共に第三葉からは急に複葉互生となる。

(前川文夫)

[Explanation of the cut on the cover] In general, the first and second foliage leaves in the tribe Phaseoleae (Fabaceae) are simple and oppositely arranged as seen in *Cajanus* (right), whereas in *Voandzeia* (left) they are exceptionally trifoliolate.

(F. Maekawa)

投稿規程

1. 論文の投稿者は原則として本誌1年以上の購読者であること。
2. 文章は簡潔に書くこと。
3. 論文の脚注に著者の勤務先（勤務されていない場合は住所）とその欧文訳を付記すること。また、継続論文は脚注に前報掲載の誌名、巻数、頁、年号を入れること。
4. 本論文と雑録の著者名にはローマ字綴りを、題名は欧和両文で付けること。
5. 和文原稿は平がな交じり、横書のこと。植物和名には片かなを用い、なるべく400字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“一行あき”にタイプすること。
6. 和文の本論文には欧文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
7. 原図には必ず倍率を表示し、図中の記号、数字には活字を貼り込むこと。原図の説明文は2部を作製し、1部はたやすく剝がすことができるように貼っておくこと。図は刷上りで頁幅か又は図の側方に10字以上のあきが必要である。
8. フォート紙使用のプレートについては実費を著者で負担のこと。
9. 登載する順序や体裁は編集部にお任せのこと。活字の指定は編集部ですが、特に希望される箇所があれば鉛筆で記入のこと。
10. 投稿者は必要とする別刷数（50の倍数）を原稿に明記すること。本論文に限りそのうち50部は無料、それ以上は著者負担のこと。
 - a. 希望される別刷の部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けない。
 - b. 雑録の別刷は1頁以上のもので実費を著者が負担する場合に限って作成する。
 - c. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求するので印刷所へ御送金のこと。御送金の後に別刷を郵送する。
11. 送稿の際には住所と郵便番号とを明記すること。
12. 送稿や編集に関係した通信は 〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号 津村研究所、岡田 稔あてのこと。

編集員

Members of Editorial Board

原 寛 (Hiroshi HARA)

編集員代表 (Editor in chief)

千 原 光 雄 (Mitsuo CHIHARA)	井 上 浩 (Hiroshi INOUE)
伊 藤 洋 (Hiroshi ITO)	金 井 弘 夫 (Hiroo KANAI)
木 村 陽 二 郎 (Yojiro KIMURA)	木 村 雄 四 郎 (Yushiro KIMURA)
小 林 義 雄 (Yosio KOBAYASI)	黒 川 遣 (Syo KUROKAWA)
前 川 文 夫 (Fumio MAEKAWA)	三 浦 宏 一 郎 (Koichiro MIURA)
大 橋 広 好 (Hiroyoshi OHASHI)	岡 田 稔 (Minoru OKADA)
佐々木 一 郎 (Ichiro SASAKI)	津 山 尚 (Takasi TUYAMA)
山 崎 敬 (Takasi YAMAZAKI)	

昭和五十八年四月十五日印刷
昭和五十八年四月十日發行
昭和五十八年四月三日發行
第三種郵便物認可

「植物研究雑誌」第五十八巻 第四号 定価 五五〇円

代 金 払 込

- 1) 本誌代価普通号 1部 550 円, 増大号は別に定めます。
- 2) 1ヶ年分 6,000 円 (送料別)。
- 3) 代金払込は, 〒201 東京都狛江市和泉本町 1丁目 9 番地 9 号 津村研究所 (振替 東京 8-1680) あてにお送り下さい。

Overseas annual subscription rates: 8,500 yen including postage.
Payment in Japanese currency only.

All communications to be addressed to the Editor

Minoru Okada

Tsumura Laboratory, 1-9-9, Izumihoncho, Komae-shi, Tokyo, 201 Japan

昭和58年 4月15日印刷
昭和58年 4月20日発行

編集兼発行 岡 田 稔

印刷者 富 田 潔
〒176 東京都練馬区豊玉北2の13

印刷所 学術図書印刷株式会社
〒176 東京都練馬区豊玉北2の13
電話 (991) 3754番

発行所 津 村 研 究 所
〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号
(振替 東京 8-1680)
電話 (489) 4158番

定 価 550 円
不 許 複 製